

## 平成 25 年度地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター 年度計画（案）概要

- 第一期中期目標期間の計画や課題を継続しながら、新施設開設初年度にふさわしい高齢者向け急性期病院及び研究所としての機能強化を目指す計画とした。
- 平成 24 年度に取りまとめた会議資料、病院部門ヒアリング、研究所研究計画等の意見や内容を反映させた。
- 平成 24 年度に実施された包括外部監査、運営協議会及び評価委員会の指摘事項や意見等を踏まえ、必要な改善策について記載した。
- 新施設への移転については安全実施を前提とし、年度計画としては新施設における業務運営を中心にまとめた。

### 事業（年度計画）内容

#### 1 都民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

##### 1) 高齢者の特性に配慮した医療の確立と提供

###### ア 三つの重点医療の提供体制の充実

###### (7) 血管病医療

- ・外来における「血管病センター」の新設
- ・ハイブリッド手術室を活かした低侵襲治療の拡充
- ・植込型補助人工心臓治療の施設基準取得に向けた手術件数の確保
- ・胸部大動脈ステントグラフト内挿術の実施に向けた取組
- ・慢性心不全に対する和温療法などの先進医療の提供

###### (4) 高齢者がん医療

- ・低侵襲手術の推進（内視鏡下粘膜下層剥離術、センチネルリンパ節生検同定手技等）
- ・外来化学療法の拡充
- ・「高齢者がんセンター」の新設
- ・緩和ケア病棟の新設

###### (7) 認知症医療

- ・MRI や PET などを活用した早期診断及び精度向上に向けた取組
- ・外来における「認知症センター」の新設
- ・認知症医療の向上に資する専門相談や人材育成の実施

###### 数値目標

※（ ）内は、23 年度の実績

- ▶ 開心術症例数
- ▶ t-PA 治療実施件数 (26 件)
- ▶ 血管内治療実施件数  
(コイル塞栓術 4 件)  
(ステント留置術 8 件)

- ・MRI/SPECT 実施件数  
(MRI 1,052 件)  
(SPECT 847 件)

#### イ 急性期医療の取組（入退院支援の強化）

- ・急性大動脈スーパーネットワーク参加に向けた体制整備
- ・疾患別リハビリテーションの実施
- ・退院困難事例への積極的介入及び早期・退院支援の推進
- ・在宅医療の後方支援の構築

#### ウ 救急医療の充実

- ・二次救急医療機関として「断らない救急医療」の提供
- ・カンファレンスなどを通じた医師や看護師のレベルアップ
- ・東京ルールや脳卒中救急搬送体制などを通じた積極的な患者受入れ

#### エ 地域連携の推進

- ・連携医制度の運用による診療機能の明確化と地域連携の強化
- ・高額医療機器を活用した画像診断・検査依頼の積極的な受入れ
- ・在宅医療連携病床の設置
- ・隣接する介護施設との連携に向けた検討
- ・災害拠点病院の指摘に向けた体制整備

#### オ 安心かつ信頼できる質の高い医療の提供

##### (7) より質の高い医療の提供

- ・ロコモ外来など専門外来の充実
- ・薬剤師の病棟配置の推進
- ・多職種協働によるチーム医療の推進
- ・精神病性障害の診断・治療の充実
- ・「医療の質の指標（クオリティインディケーター）」の検討

##### (4) 医療安全対策の徹底

- ・新施設に対応した安全マニュアル等の整備
- ・地域の医療機関との定期的な協議の実施
- ・院内感染対策の実施

#### カ 患者中心の医療の実践・患者サービスの向上

- ・セカンドオピニオン外来の診療科拡充の検討
- ・接遇に関する研修計画の策定
- ・センター全体による患者サービスの検討と改善の推進

- ・t-PA 治療実施件数（再掲）
- ・総合評価加算算定率  
(90.4%)

▶ CCU/脳卒中患者受入数

- ・紹介率 (78.4%)
- ・返送/逆紹介率 (50.8%)
- ▶ 公開 CPC 開催・参加者数  
(8 回・院外参加者 31 名)

▶ 薬剤管理指導業務算定件数  
(8,066 件)

▶ 転倒・転落事故発生率  
(0.27%)

▶ 院内感染症対策研修会

・患者満足度 (88.1%)

## 2) 高齢者の健康の維持・増進と活力の向上を目指す研究

### ア トランスレーショナルリサーチの推進（医療と研究の連携）

- ・ トランスレーショナル研究支援制度の確立
- ・ 病院部門と協働の健康増進、尿失禁、緩和ケアに関する研究成果の還元
- ・ TOBIRA 研究交流フォーラム等の交流機会の活用
- ・ 外部評価方法の見直しと効果検証

### イ 高齢者に特有な疾患と生活機能障害を克服するための研究

- ・ センター重点医療、高齢者疾患、運動器機能に関する研究の推進
- ・ PET を用いた認知症やがんに係る診断薬及び診断法の開発

### ウ 活気ある地域を支え、長寿を目指す研究

#### (7) 安心して生活するための社会環境づくりへの貢献

- ・ 高齢者の社会参加や虚弱化予防に効果的な地域保健システムの開発
- ・ 地域における認知症等の早期発見・介入プログラムの確立
- ・ 終末期ケアや介護の質の向上に関する調査及び課題整理

#### (4) 災害時における高齢者への支援

- ・ 被災地での被災高齢者や専門職への支援活動の継続
- ・ 都内における防災計画に資する情報収集及び課題整理

### エ 先進的な老化研究の展開・老年学研究におけるリーダーシップの発揮

- ・ 老化や高齢者疾患に関連する遺伝子探索や分子修飾の機序解明
- ・ 高齢者ブレインバンクにおける 高品位リソースの蓄積
- ・ 論文や学会発表に加え、委員会活動や査読等による学会運営への関与

### オ 研究成果・知的財産の活用

- ・ 研究所ホームページのリニューアル
- ・ 海外研究機関等との交流及び共同研究の促進
- ・ 知的財産の適切な管理及び運用の検討

## 3) 高齢者の医療と介護を支える専門人材の育成

### ア センター職員の確保・育成

- ・ 固有職員の計画的採用
- ・ 医療専門職の資格取得支援
- ・ 事務職員の育成強化
- ・ 職種別職層別人材育成計画の策定及び人材育成カリキュラムの体系化

### イ 次代を担う医療従事者及び研究者の養成

- ・ 学生等の受入れ体制の強化
- ・ 講師派遣等を通じた人材育成への貢献

- ▶ TR 研究課題採択数
- ▶ TR 情報誌発行回数
- ▶ 研究支援セミナー開催数
- ▶ TOBIRA 研究発表数（講演・ポスター）
- ▶ 外部資金獲得件数／金額（235 件・611,033 千円）
- ・ 共同／受託研究実施件数（54 件）

- ▶ リソース新規登録数（202 件）
- ▶ 病理解剖バイオバンク共同研究数（27 件）
- ▶ 論文／学会発表数（1,448 件）
- ▶ 科研費新規採択率（35.2%）
- ▶ WHO 協力機関としての活動（1 回）
- ▶ 老年学公開講座開催／出席者数（6 回・3,217 人）
- ▶ HP アクセス数（研究所）
- ▶ 特許新規申請数（1 件）

## ウ 地域の医療・介護を支える人材の育成

- ・ 在宅療養を支える人材の育成
- ・ 近隣介護施設等との連携による人材育成の仕組みの構築

## 2 業務運営の改善及び効率化に関する事項

### 1) 地方独立行政法人の特性を活かした業務の改善・効率化

- ・ 新施設での業務に対応した組織の見直しや適切な予算執行
- ・ 人事異動基準や人事考課制度の見直し
- ・ 職員提案制度や表彰制度の新設

### 2) 適切なセンター運営を行うための体制の強化

- ・ 会議体の見直しや経営企画部門の機能強化
- ・ 業務マニュアルの整備及び指揮命令系統の明確化
- ・ 内部監査体制の見直し
- ・ 病院機能評価などの評価取得についての検討
- ・ 会計監査人監査への対応
- ・ ホームページの迅速な更新による利便性の向上

## 3 財務内容の改善に関する事項

### 1) 収入の確保

- ・ 平均在院日数の短縮
- ・ 病床利用率の向上
- ・ 適切な診療報酬請求による収入の確保
- ・ 未収金の積極的かつ効率的な回収
- ・ 医療費等支払に係る クレジットカード決済の導入

### 2) コスト管理の体制強化

- ・ 各種診療情報や財務情報を用いた経営分析の実施
- ・ 原価計算実施手法の検討
- ・ 予算明細書の作成や予算配分方法の検討
- ・ 薬剤管理などの新たな SPD システムの導入
- ・ 後発医薬品の採用促進

## ○ その他業務運営に関する重要事項（センター運営におけるリスク管理）

- ・ 新たなシステムに対する規程の整備及びセキュリティの向上
- ・ 情報セキュリティ研修の受講率向上
- ・ 危機管理マニュアルの改定及び BCP（事業継続計画）の策定
- ・ リスク管理体制の整備及びリスクマネジメントの体系化

- ▶ HP アクセス数（病院）（67,767 件）

- ▶ 平均在院日数（18.5 日）
- ▶ 新規患者数（入院 9,150 人）（外来 13,405 人）
- ・ 病床利用率（85.7%）
- ・ 査定率（0.21%）
- ・ 未収金率（0.68%）
- ・ 共同／受託研究実施件数（再掲）
- ・ 外部資金獲得金額（再掲）
- ・ 科研費新規採択率（再掲）

- ▶ 後発医薬品採用割合（品目数）（8.18%） 24.9 未現在

- ▶ 研修参加率（8%）